



野本小だより

令和5年10月号

令和5年10月1日

東松山市立野本小学校長 澤田 貴雄

TEL 22-0517

ハチク (淡竹)

『ハチクは、120年周期で開花する、その理由も仕組みも分かっちゃあせん。けれど、開花した後、山じゅうの竹林が一斉に枯れ果てる。そうして新たに竹林が再生される』朝ドラ「らんまん」の中で、万太郎が120年周期で開花するハチク（淡竹）の花を寿恵子に見せたシーンである。興味を持ったので少し調べてみた。

ハチク（淡竹）とは中国原産の竹の一種で、日本ではモウソウチクやマダケとともに日本三大有用竹に数えられているものである。高さは20mを超えるものもあるらしい。今から120年前、「らんまん」のモデルとなっている植物学者の牧野富太郎に和歌山県の博物学者だった南方熊楠（みなかたくまぐす）が植物の標本を送る。



野本小を見守ってくれている竹林

朝日新聞デジタルによると『NHK朝ドラマ「らんまん」のモデルとなっている植物学者の牧野富太郎（1862～1957）に120年前、和歌山県の在野の博物学者だった南方熊楠（1867～1941）が送った標本に、開花したハチク（淡竹）が含まれていたことが、史料を保管する南方熊楠顕彰館（同県田辺市）の調べでわかった。ハチクは120年周期で一斉に開花するとされるが、生態には今も謎が多い。地元では今年、ハチクの開花が確認されていて、南方の標本は120年周期を裏付ける貴重な証拠の一つになるという。顕彰館によると、標本は1903（明治36）年9月27日付の地元紙に包まれていた。』という記事を出している。今年（2023年）はまさに120年後の年である。

万太郎は言葉を続ける。「人の世に異変が起こる時、竹の花が咲く」竹の花が咲くと不吉なことが起こるといふ伝承もある。それは、竹の花が咲くところを誰も見たことがなく、竹林全体が一斉に開花し、その後一斉に竹が枯れるという現象が起こっているため不吉とされてきたのかもしれない。しかし、ハチクは、地上部分は枯れても地下茎は枯れず、やがてタケノコが成長し新たな竹林が再生することを繰り返すという。新たな幕開けとも言えるかもしれない。今年日本各地で竹の花の開花が確認されており、修学旅行で行く鎌倉でも開花が確認されている。竹の花言葉も調べてみた。不吉な花と騒がれている竹の花であるが、その花言葉は、日本では「節度」「強さ」「多くの仲間」。アメリカでは「忠誠」「強さ」などの意味がある。

今、世界に目を向けると、戦争、異常気象、感染症など不安の多い時代ともいえるが、野本小学校の子供たちが夢や希望を持ち、たくましく成長していく姿を思い描いている。来月には野本小学校開校150周年記念式典が行われる。かつての児童たちの目に、竹の花はどのように映っていたのであろうか。きっと児童たちは不安よりも、わくわくするような未来を思い描いていたことだろう。それこそ若い力であり、子供である。長い歴史は今も脈々と受け継がれている。

避難訓練[全校 9月4日(月)]



「大地震が発生する確率は30年間で70パーセントと言われていいます。それは、明日かもしれないし10年後かもしれません。小学生の皆さんは確実に大地震を経験すると思います。地震を防ぐことはできなくても、備えることはできます……先生方がいつもいるとは限りません。真夜中に大きな地震が起こるかもしれません。そのような時には、今日のような訓練を思い出して安全な行動がとれるようにしてください。そして困っている人がいたら手を差し伸べられるようにしてください。」と話しました。その後、3年生は起震車による地震の模擬体験を行いました。震度5強の揺れに、児童たちは必死にテーブルの足を掴んでいました。

校外学習[4年生 9月15日(金) 利根大堰、県防災学習センター]



群馬県との県境を流れる利根川の川幅や堰の大きさに児童達はびっくりしていました。また、利根大堰の歴史や水路により埼玉、群馬、東京の田んぼや浄水場に運ばれていくことを学びました。防災学習センターでは、防災学習体験として震度6の地震体験や風速30mの暴風体験を行いました。改めて災害が起きた時の行動など学ぶことができました。

遠足 [1・2年生 9月30日(金) むさしの村]



園内には、カード迷路ぐるり森大冒険、お化け屋敷、メリーゴーランド、サイクルコースターなど、たくさんのアトラクションがありました。2年生たちは、去年もそうであったように、1年生に優しく声をかけ仲良く過ごしていました。天候にも恵まれ、食後には芝生の上で気持ちよさそうに遊んでいました。

宿泊学習説明会(5年生)、修学旅行説明会(6年生)に際しましては、ご協力ありがとうございました。6年生の保護者の皆様におかれましては、台風接近のため、急遽予定を変更し動画配信での説明会といたしました。各学年とも、現在着々と準備を進めております。児童にとって思い出深い行事となるよう取り組んでまいります。

水筒をかけて走らないで!

まだまだ暑い日が続いています。消費者庁や国民生活センターには、水筒が原因で起きた事故の報告が全国の病院から寄せられているとのこと。いずれも肩から水筒をかけている時に転んでしまったことで起きた内臓損傷等の重大な事故でした。事故を防ぐために①水筒はできるだけリュックやランドセルに入れる。②水筒を肩からかけている時には走らないようにする。③遊具などで遊ぶ時は水筒は置いておく。ご家庭でも、声かけをお願いします。

2023.9.20 毎日小学生新聞より

おめでとう!

東松山地区読書感想文コンクール

推薦 2年 ○○ ○ 4年 ○○ ○ ○○ ○○ 6年 ○○ ○
 特選 1年 ○○ ○○ 3年 ○○ ○○ 5年 ○○ ○○
 入選 1年 ○○ ○○ 2年 ○○○○○○ 3年 ○○ ○○
 4年 ○○ ○○ 5年 ○○ ○ 6年 ○○○○○○

比企地区発明創意くふう展

優良賞【5年】○○ ○○

10月の行事予定

- 1(日)野本地区市民体育祭
- 2(月)5時間授業
- 3(火)お話朝会
- 4(水)
- 5(木)修学旅行(6年生)
- 6(金)修学旅行(6年生)
- 7(土)
- 8(日)
- 9(月)スポーツの日
- 10(火)
- 11(水)校外学習(3年生) ノーゲームデー
- 12(木)委員会
- 13(金)
- 14(土)
- 15(日)
- 16(月)

- 17(火)
- 18(水)保護者希望教育相談日
- 19(木)クラブ
- 20(金)学校公開日 芸術鑑賞教室
学校運営協議会
- 21(土)
- 22(日)
- 23(月)
- 24(火)
- 25(水)宿泊学習(5年生) 福祉教育(4年生)
ノーゲームデー
- 26(木)宿泊学習(5年生) 5時間授業
- 27(金)
- 28(土)子ども会かるた大会
- 29(日)
- 30(月)
- 31(火)